垂水・須磨

まちを歩けばかおる潮風、山に登れば眼下に広がる美しい海景。
自然と見事に調和するレトロ建築物もロマン感じる佇まい。
爽やかな空と海を感じながら開放的な時間を。

開放感たっぷりなフォトジェニックスポット

A 県立舞子公園

明治33年に初の県立都市公園として開園。甲子園ボウルの芝生が移設された広場のほか、和洋中の歴史的建築物が立ち並ぶ公園内では、グルメ・星の観望会など多くのイベントが開催。

＼実は、レトロ建築多数あり！！／

明治の西洋館がカフェに！
絶景を眺めながら優雅なひとときを。

ノスタルジックな八角堂がシンボル！
孫文を顕彰する日本で唯一の博物館。

数奇屋造りの貴重な近代和風住宅
毎月第二土曜日にはお茶会も楽しめます。

なぜ、垂水の魚はおいしいんだろう？

その秘密は“潮流”と“新鮮さ”

B 垂水漁港

垂水駅から歩いて行ける！

明石海峡の潮流の恩恵を受けた魚が、午前中に水揚げされそのままセリにかけられる「昼網」が特徴！ここで買い付けられた新鮮な魚介は夕方には飲食店や魚屋に。

垂水漁港食堂

漁港内『水産会館』2階には景色抜群の食堂も！
名物とれたて釜揚げしらす丼や、当日仕入れた鮮魚の日替わり刺身7種盛り定食が人気！

KOBE FIELD PAVILION こうべフィールドパビリオン

普段は関係者以外立ち入ることができない垂水漁港の「昼網」の見学、とれたて魚介と神戸の食材をふんだんに使ったランチを楽しめるツアーもぜひ！

明石海峡大橋を望む！
古代浪漫に思いを馳せるパワースポット

G 五色塚古墳

ここに眠る人物は未だに明らかになっていないと言われている謎多き古墳。全長194mを誇る県内最大の前方後円墳の上からは、明石海峡大橋と淡路島が一望でき、隠れた絶景スポットとして話題。

全国から参加者が集まる秋の人気登山イベント

KOBE六甲全山縦走大会

須磨浦公園から宝塚までの全約56km・累積標高差約3,000mのコースを早朝から夜にかけて“1日”で歩く大会。厳しく長い道程を参加者同士で励まし合いながら完走を目指す。自然豊かな山道と山上からの絶景に癒されながら、完走したあとの達成感は格別！

海を感じ、楽しむスポット

2024年リニューアルオープン！

E 須磨海浜公園

園内約 1.8kmの遊歩道を歩くと目の前には松林が美しい須磨海岸、公園西側には芝生広場や遊具、カフェや店舗が入るにぎわい施設『松の杜ヴィレッジ』、東側には水族館とホテルが。週末にはイベントやマルシェも開催。

JR須磨駅発着、海辺を走る須磨ビーチトレインで♪

須磨海浜公園HP

おいしさを知ってほしい！

C 神戸ブランド「須磨海苔」

大阪湾の豊富な栄養と明石海峡の潮の流れの中で育った神戸ブランド海苔。タンパク質・アミノ酸・カルシウムなどを多く含み、色が黒く、艶があるのが特徴。特に「一番摘み海苔」は、香り高く、柔らかさがある。毎年1月～3月中旬に養殖から製造までの工程を学ぶ工場見学も！

すまうら水族館HP

釣り愛好家が集まる垂水・須磨の海！

D 須磨海づり公園

須磨海づり公園HP

2024年リニューアルオープンした親子連れや初心者も安心して利用できる釣りスポット。レンタル釣り竿もあるため手ぶらで来園もOK！ 園内には海を眺めながら食事を楽しめるSUMAテラスもあり、釣らずとも楽しめるNEWスポットとして話題。

F 神戸須磨シーワールド

西日本で唯一のシャチのパフォーマンスをはじめ、イルカとふれあえるビーチなど見どころたくさんの水族館。館内ではシャチを眺めながら食事ができる!?まるで海中にいるかのようなレストランも。

潮風感じる開放感、とっておきのまちあるき